

「自然共生サイト認定地」鏡ヶ成で春の保全活動「山焼き」実施

春の鏡ヶ成恒例行事

「鏡ヶ成（かがみがなる）湿原・草原エリア」にて、令和8年4月21日（火）に「山焼き」作業を実施します。

鏡ヶ成は令和7年度に「自然共生サイト」へ認定され、環境省・鳥取大学・サントリーホールディングスをはじめとする産官学団体が参加し、草原に火を入れることで、枯れ草の堆積を防ぎ、希少な草原植物や湿原環境の保全・再生を図ります。



自然共生サイトとは

「自然共生サイト」は、環境省が認定する「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」です。国際的な目標である「30by30」（2030年までに陸と海の30%以上を保全する）の達成に貢献する取り組みとして位置づけられています。鏡ヶ成湿原・草原エリアは令和7年度に認定を受けました。

山焼き作業概要

日時	令和8年4月21日（火）9:00～15:00 ※予備日：4月23日（木）同時刻
場所	鏡ヶ成湿原・草原エリア （鳥取県日野郡江府町 休暇村奥大山 裏手）
参加団体	環境省 中国四国地方環境事務所 環境省 大山隠岐国立公園管理事務所 鳥取大学農学部 サントリーホールディングス（株） 休暇村奥大山 鳥取県大山自然歴史館、鳥取県山岳・スポーツライミング協会 鳥取県西部総合事務所日野振興センター、江府町役場

〈お問い合わせ先〉

江府町役場 産業建設課 鏡ヶ成保全再生活用協議会事務局 藤田

電話：0859-75-6610 メール：fyuji@town-kofu.jp